

添付資料

吸収量算定台帳

兵庫県森林組合連合会

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、青木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置 北緯 35° 6′ 01.82094″ 東経 134° 39′ 07.73343″	■林齢：47年生 ■樹種：ヒノキ	■胸高直径(最大)：33cm ■胸高直径(最小)：16cm ■胸高直径(平均)：25cm	■上層樹高(平均樹高)：18.4m ■特定した地位：2級
■小班面積 35.38ha	■立木密度：788trees/ha		

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度	t CO2	2009年度	3.64	t CO2	2010年度	4.20	t CO2
2011年度	4.20	t CO2	2012年度	4.20	t CO2		

3. 間伐等の森林施策を実施した小班ごとの吸収量

施策計画No.	小班	追加プロット	プロットNo.	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①施策面積(ha)	②幹材積年平均成長量(m ³ /年)	③拡大係数(BEP・枝根係数)	④地下部率	⑤容積密度(t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2換算係数(CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量(tCO2/年)	合計(tCO2/年)	間伐年数	2009年度吸収量(tCO2/年)	2010年度吸収量(tCO2/年)	2011年度吸収量(tCO2/年)	2012年度吸収量(tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量(tCO2)	
45	66-A	6	2	2	ヒノキ	10	46-50	2008	49	0.49	6.38	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	0.75	2.89	3.64	1	3.64				3.64	
45	66-A	6	2	2	ヒノキ	11	51-55	2008	49	0.49	7.36	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	0.87	3.34	4.20	4		4.20	4.20	4.20	12.60	
																			1.62	6.23	吸収量合計	3.64	4.20	4.20	4.20	16.24

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで(最長5年)変更しないこととする。

※林齢が33年生の小班における年材積成長量(増加量)は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、青木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置 北緯 35° 6' 01.82094"	■林齢：47年生	■胸高直径 (最大)：33cm	■上層樹高 (平均樹高)：18.4m
東経134° 39' 07.73343"	■樹種：ヒノキ	■胸高直径 (最小)：16cm	■特定した地位：2級
■小班面積 35.38ha	■立木密度：788trees/ha	■胸高直径 (平均)：25cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度	16.21	t CO2		2009年度	17.19	t CO2		2010年度	17.19	t CO2	
2011年度	17.19	t CO2		2012年度	17.19	t CO2					

3. 間伐等の森林施策を実施した小班ごとの吸収量

施策計画No	小班	追加プロット	プロットN	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①施業面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /年)	③拡大係数 (BEF・枚換係数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2換算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	トータル年数	2008年度吸収量 (tCO2/年)	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)	
51	66-7	6	2	2	ヒノキ	10	46-50	2007	50	0.86	6.38	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	1.32	5.08	6.40	1	6.40						6.40
51	66-7	6	2	2	ヒノキ	11	51-55	2007	50	0.86	7.36	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	1.52	5.86	7.38	4		7.38	7.38	7.38	7.38	7.38	29.52
52	66-7	6	2	2	ヒノキ	12	56-60	2007	56	1.26	6.68	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	2.02	7.79	9.81	5	9.81	9.81	9.81	9.81	9.81	9.81	49.05
																			4.87	18.72	吸収量合計	16.21	17.19	17.19	17.19	17.19	84.97

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで (最長5年) 変更しないこととする。

※林齢が33年生の小班における年材積成長量 (増加量) は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、音木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置：北緯 35° 6' 01.82094"	■林齢：47年生	■胸高直径 (最大)：33cm	■上層樹高 (平均樹高)：18.4m
東経134° 39' 07.73343"	■樹種：ヒノキ	■胸高直径 (最小)：16cm	■特定した地位：2級
■小班面積：35.38ha	■立木密度：788tree/ha	■胸高直径 (平均)：25cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度：		t CO2	2009年度：	3.57	t CO2	2010年度：	3.57	t CO2
2011年度：	3.57	t CO2	2012年度：	3.77	t CO2			

3. 間伐等の森林施策を実施した小班ごとの吸収量

施業計画No	小班	造林年	プロットNo	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年 (年)	間伐時林齢	①施業面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /a)	③近大径数 (BEF・枝根径数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2換算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	プロット年数	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)	
98	66-イ	6	2	2	ヒノキ	10	46-50	2008	47	0.18	6.38	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	0.28	1.06	1.34	3	1.34	1.34	1.34		4.02	
98	66-イ	6	2	2	ヒノキ	11	51-55	2008	47	0.18	7.36	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	0.32	1.23	1.54	2				1.54	1.54	
101-102	66-イ	6	2	2	ヒノキ	10	46-50	2008	45	0.30	6.38	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	0.46	1.77	2.23	5	2.23	2.23	2.23	2.23	8.92	
																			1.06	4.06	吸収量合計	3.57	3.57	3.57	3.77	14.48

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで (最長5年) 変更しないこととする。

※林齢が33年生の小班における年材積成長量 (増加量) は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、喜木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置 北緯 35° 7' 58.42144"	■林齢：53年生	■胸高直径 (最大)：48cm	■上層樹高 (平均樹高)：22.03m
東経134° 38' 43.01907"	■樹種：ヒノキ	■胸高直径 (最小)：22cm	■設定した地位：2級
■小班面積 68.25ha	■立木密度：513trees/ha	■胸高直径 (平均)：35cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度：	47.95	t CO2	2009年度	47.95	t CO2	2010年度：	47.95	t CO2
2011年度：	43.48	t CO2	2012年度	43.48	t CO2			

3. 間伐等の森林施策を実施した小班ごとの吸収量

施策計画No.	小班	造補刈ア	プロットN	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①施業面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /年)	③拡大係数 (BEP・枝振係数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2換算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	プロジェクト年数	2008年度吸収量 (tCO2/年)	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)	
20	55-7	6	5	2	ヒノキ	11	51-55	2007	53	4.23	7.36	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	7.49	28.81	36.29	3	36.29	36.29	36.29			108.87	
20	55-7	6	5	2	ヒノキ	12	56-60	2007	53	4.23	6.68	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	6.80	26.14	32.94	2				32.94	32.94	65.88	
16	55-7	6	5	2	ヒノキ	13	61-65	2007	63	1.65	6.06	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	2.41	9.25	11.66	3	11.66	11.66	11.66			34.98	
16	55-7	6	5	2	ヒノキ	14	66-70	2007	63	1.65	5.48	1.24	0.26	0.407	0.5	3 2/3	2.18	8.37	10.54	2				10.54	10.54	21.08	
																			18.87	72.57	現収量合計	47.95	47.95	47.95	43.48	43.48	230.81

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで(最長5年)変更しないこととする。

※林齢が33年生の小班における年材積成長量(増加量)は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、奇木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置 北緯 35° 7' 44.03712"	■林齢：42年生	■胸高直径(最大)：36cm	■上層樹高(平均樹高)：23.5m
東経134° 38' 36.30525"	■樹種：スギ	■胸高直径(最小)：18cm	■特定した地位：5級
■小班面積 66.25ha	■立木密度：996trees/ha	■胸高直径(平均)：27cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度： 62.69 t CO2	2009年度： 62.69 t CO2	2010年度： 60.49 t CO2
2011年度： 59.02 t CO2	2012年度： 58.33 t CO2	

3. 間伐等の森林施策を実施した小班ごとの吸収量

施策計画No	小班	辺補=17	プロットNo	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①施業面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /年)	③最大径数 (BEF・枚係数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2換算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	プロット年数	2008年度吸収量 (tCO2/年)	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)		
4	55-7	6	4	3	スギ	9	41-45	2007	42	0.54	9.18	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	0.88	3.51	4.39	4	4.39	4.39	4.39	4.39		17.56		
4	55-7	6	4	3	スギ	10	46-50	2007	42	0.54	7.74	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	0.74	2.96	3.70	1					3.70	3.70		
18	55-7	6	4	3	スギ	10	46-50	2007	48	2.43	7.74	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	3.33	13.32	16.65	3	16.65	16.65	16.65			49.95		
18	55-7	6	4	3	スギ	11	51-55	2007	48	2.43	7.06	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	3.04	12.15	15.18	2				15.18	15.18	30.36		
19	55-7	6	4	3	スギ	11	51-55	2007	54	3.66	7.06	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	4.57	18.30	22.87	2	22.87	22.87				45.74		
19	55-7	6	4	3	スギ	12	56-60	2007	54	3.66	6.38	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	4.13	16.53	20.67	3			20.67	20.67	20.67	62.01		
2	55-7	6	4	3	スギ	13	61-65	2007	61	3.71	5.72	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	3.76	15.03	18.78	5	18.78	18.78	18.78	18.78	18.78	93.90		
																				20.46	81.79	吸収量合計	62.69	62.69	60.49	59.02	58.33	303.22

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想量の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで(最長5年)変更しないこととする。
 ※林齢が33年生の小班における年材積成長量(増加量)は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、青木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置 北緯 35° 6' 00.08593"	■林齢：39年生	■胸高直径（最大）：45cm	■上層樹高（平均樹高）：21.23m
東経134° 39' 05.47236"	■樹種：スギ	■胸高直径（最小）：14cm	■特定した地位：3級
■小班面積 35.38ha	■立木密度：999trees/ha	■胸高直径（平均）：30cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度：		t CO2		2009年度：	11.25	t CO2		2010年度：	10.24	t CO2	
2011年度：	10.24	t CO2		2012年度：	10.24	t CO2					

3. 間伐等の森林施業を実施した小班ごとの吸収量

施業計画No	小班	造補=1/A	プロットN	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①商業面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /年)	③拡大係数 (BEF・枝根係数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2概算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	引当年数	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)	
44-46	66-7	6	1	3	スギ	10	46-50	2008	49	1.45	7.74	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	1.99	7.95	9.93	1	9.93				9.93	
44-48	66-7	6	1	3	スギ	11	51-55	2008	49	1.45	7.06	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	1.81	7.25	9.06	4		9.06	9.06	9.06	27.18	
38	66-7	6	1	3	スギ	13	61-65	2008	64	0.26	5.72	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	0.26	1.05	1.32	1	1.32				1.32	
38	66-7	6	1	3	スギ	14	66-70	2008	64	0.26	5.12	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	0.24	0.94	1.18	4		1.18	1.18	1.18	3.54	
																			4.30	17.19	吸収量合計	11.25	10.24	10.24	10.24	41.97

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで（最長5年）変更しないこととする。

※林齢が33年生の小班における年材積成長量（増加量）は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、青木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置 北緯 35° 6' 00.08593"	■林齢：39年生	■胸高直径(最大)：45cm	■上層樹高(平均樹高)：21.23m
東経134° 39' 05.47236"	■樹種：スギ	■胸高直径(最小)：14cm	■特定した地位：3級
■小班面積 35.38ha	■立木密度：999trees/ha	■胸高直径(平均)：30cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度： 14.60 t CO2	2009年度： 14.60 t CO2	2010年度： 14.03 t CO2
2011年度： 14.03 t CO2	2012年度： 14.03 t CO2	

3. 間伐等の森林施業を実施した小班ごとの吸収量

施業計画No	小班	造材エリア	プロットN	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①施業面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /年)	③拡大係数 (BEF・枝根係数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2概算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	間伐年数	2008年度吸収量 (tCO2/年)	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)	
50	66-A	6	1	3	スギ	8	36-40	2007	39	0.85	9.94	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	1.50	5.98	7.48	2	7.48	7.48				14.96	
50	66-A	6	1	3	スギ	9	41-45	2007	39	0.85	9.18	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	1.38	5.53	6.91	3			6.91	6.91	6.91	20.73	
53	66-A	6	1	3	スギ	12	56-60	2007	56	1.26	6.38	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	1.42	5.69	7.12	5	7.12	7.12	7.12	7.12	7.12	35.60	
																			4.30	17.20	吸収量合計	14.60	14.60	14.03	14.03	14.03	71.29

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで(最長5年)変更しないこととする。
 ※林齢が33年生の小班における年材積成長量(増加量)は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。

東河内プロジェクト対象地におけるモニタリング結果の集計・算定

(プロジェクト開始年：2008年)

集計・算定者：高田、青木

1. 地位特定のための調査プロット

■小班位置：北緯 35° 6' 06.79024"	■林齢：35年生	■胸高直径 (最大)：42cm	■上層樹高 (平均樹高)：18.69m
東経134° 39' 09.64221"	■樹種：スギ	■胸高直径 (最小)：18cm	■特定した地位：3級
■小班面積：59.35ha	■立木密度：973trees/ha	■胸高直径 (平均)：30cm	

2. 東河内プロジェクト対象地の吸収量

2008年度：		t CO2		2009年度：	39.05	t CO2		2010年度：	39.05	t CO2	
2011年度：	39.05	t CO2		2012年度：	38.07	t CO2					

3. 間伐等の森林施策を実施した小班ごとの吸収量

施策計画No	小班	造補=リ	プロットNo	地位	樹種	齢級	林齢	間伐実施年(年)	間伐時林齢	①施策面積 (ha)	②幹材積年平均成長量 (m ³ /年)	③拡大係数 (BEP・枝根係数)	④地下部率	⑤容積密度 (t/m ³)	⑥炭素含有率	⑦CO2概算係数 (CO2換算率)	地下部CO2吸収量	地上部バイオマスCO2吸収量 (tCO2/年)	合計 (tCO2/年)	間伐年数	2009年度吸収量 (tCO2/年)	2010年度吸収量 (tCO2/年)	2011年度吸収量 (tCO2/年)	2012年度吸収量 (tCO2/年)	プロジェクト期間吸収量 (tCO2)		
99	66-イ	7	3	3	スギ	10	46-50	2008	47	1.62	7.74	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	2.22	8.88	11.10	3	11.10	11.10	11.10		33.30		
99	66-イ	7	3	3	スギ	11	51-55	2008	47	1.62	7.06	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	2.02	8.10	10.12	2				10.12	10.12		
100	66-イ	7	3	3	スギ	10	46-50	2008	45	4.08	7.74	1.23	0.25	0.314	0.5	3 2/3	5.59	22.36	27.95	5	27.95	27.95	27.95	27.95	111.80		
																			9.83	39.34		吸収量合計	39.05	39.05	39.05	38.07	155.22

65.29 257.09

※吸収量の算定にあたって使用する収穫予想表の年材積増加量は、プロジェクト開始年から終了年まで (最長5年) 変更しないこととする。

※林齢が33年生の小班における年材積成長量 (増加量) は、プロジェクト期間の期首に該当する幹材積と期末の幹材積の差を、年数で除した値とする。